

令和 2年度（31年度実施分）事務事業目的評価表

様式1-1

記入日

令和02年12月07日

1 事務事業 の 現 状 P L A N 及 び D O	事務事業名		No.	346	プール開放事業												
	この事務事業 の位置		政策	健康で生き生きと暮らせるまち													
			施策	生涯にわたって健康に暮らせるようにしよう													
			基本事業	スポーツ													
	主管課名		教育行政課			課長名	山崎 正勝										
	この事務事業の開始時期		平成17年度			事務区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務										
	この事務事業の根拠法令		みよし市立学校プール開放管理要綱														
	事業の概要					現在の状況とこの事務事業を行う根拠または理由											
	平成17年度より、なかよし地区（中部小学校）、きたよし地区（緑丘小学校）、みなよし地区（南部小学校）の各1校ずつで、市民一般を対象に小学校プールを開放し、加えて一般開放以外の小学校において、夏季休業中にPTAが当該小学校児童を対象に行うプール開放事業に対して補助金を交付してきた。平成28年度から、市内全小学校（8校）で市直営事業としてのプール一般開放を行っている。					平成16年度で、三好総合公園内の町営プールが廃止されたため、その受け皿となる施設として、小学校プールを一般開放して、市民の需要に応える。また、学校施設の有効活用を図り、地域開放の一層の促進を目指す。											
	H31年度に実施した具体的な事業の方法、手順、指標に対する成果等			市内の7小学校において、学校運営に支障のない範囲で、土・日曜日を除く毎日、午前9時から正午、13時から16時まで広く一般に開放した。実施に当たっては専門の業者に管理運営を委託した。													
事務事業を取り巻く状況は過去と比べ変化しているか					(1) 活動指標（事務事業の活動量を表す指標）												
変 化 内 容	変化していない。				<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">名称</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①</td> <td>一般開放する学校プール数</td> <td>施設</td> </tr> <tr> <td>②</td> <td>小学校夏季休業中の開放プール数</td> <td>施設</td> </tr> </tbody> </table>				名称		単位	①	一般開放する学校プール数	施設	②	小学校夏季休業中の開放プール数	施設
	名称		単位														
①	一般開放する学校プール数	施設															
②	小学校夏季休業中の開放プール数	施設															
対象（この事業の対象、範囲となる人、物） 市民					(2) 対象指標（対象の大きさを表す指標）												
					<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">名称</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①</td> <td>人口</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td>②</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				名称		単位	①	人口	人	②		
					名称		単位										
①	人口	人															
②																	
目的（この事業によって上記対象をどのような状態にしたいのか） 夏季休業中に小学校のプールを利用してもらう					(3) 成果指標（目的の達成度を示す指標）												
					<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">名称</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①</td> <td>入場者数</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td>②</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				名称		単位	①	入場者数	人	②		
					名称		単位										
①	入場者数	人															
②																	
結果（上位基本事業の意図） 日常的にスポーツをし、仲間づくりに取り組んでもらう。					(4) 結果の成果指標（上位基本事業の成果指標）												
					<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">名称</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①</td> <td>市民1人の週1回以上のスポーツ実施率</td> <td>%</td> </tr> <tr> <td>②</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				名称		単位	①	市民1人の週1回以上のスポーツ実施率	%	②		
					名称		単位										
①	市民1人の週1回以上のスポーツ実施率	%															
②																	
事務事業の各種指標の実績と見込及び目標																	
指標 \ 年度		単位	H30年度 実績値	H31年度 計画値	H31年度 実績値	R2年度 計画値	R3年度 目標値	R4年度 目標値	R5年度 目標値								
(1)の 活動指標		① 施設			7	8	8	8	8								
		② 施設			0	0	0	0	0								
(2)の 対象指標		① 人			61,153	61,040	61,570	62,100	62,360								
		②															
(3)の 成果指標		① 人			8,136	8,500	8,600	8,700	8,800								
		②															
(4)の結果の 成果指標		① %			42.5	45.5	49	52.5	56								
		②															
予算費目		会計	01 一般会計				款	10	項	01	目	02					
コスト		年度	H30年度 実績値	H31年度 計画値	H31年度 実績値	R2年度 計画値	R3年度 目標値	R4年度 目標値	R5年度 目標値								
事業費（決算又は予算額）A		単位	0	0	11,137	13,602	13,500	13,500	13,500								
財 源 内 訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0	0								
	県支出金	千円	0	0	0	0	0	0	0								
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0	0								
	その他	千円	0	0	0	0	0	0	0								
	一般財源	千円	0	0	11,137	13,602	13,500	13,500	13,500								
人件費B		千円	0	0	762.7	762.7	762.7	762.7	762.7								
正職員従事時間×人数		時間×人	0×0	0×0	227×1	227×1	227×1	227×1	227×1								
正職員以外の人件費		千円	0	0	0	0	0	0	0								
その他の費用C		千円	0	0	20	20	20	20	20								
トータルコストA+B+C		千円	0	0	11,919.7	14,384.7	14,282.7	14,282.7	14,282.7								
単位あたりコスト		千円/人	0	0	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2								
(トータルコスト/(2)の対象指標)		千円/	0	0	0	0	0	0	0								

事務事業名	No.	346	プール開放事業
-------	-----	-----	---------

2 評価 CHECK	目的 妥当性	この事業の必要性は薄れていませんか。十分な成果が得られていますか？	<input checked="" type="checkbox"/> 得られている <input type="checkbox"/> 得られていない	理由	各学校で、期間中多数の市民が参加しており、本事業の必要性がうかがえる。	
		事業進展等による環境変化に伴い、対象を見直す（拡大・縮小）必要はありませんか？	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> ない	その理由	事業内容を鑑みると、環境変化に伴って目的は左右されないため、見直しは必要ないものとする。	
		事業進展等による環境変化に伴い、目的を見直す（目的の追加・拡充又は絞込）必要はありませんか？	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> ない	その理由	事業内容を鑑みると、環境変化に伴って目的は左右されないため、見直しは必要ないものとする。	
	有効性	今以上に事業の成果を向上させる方法を記入して下さい。 ※(3)の成果指標を向上させることはできますか？	内容	開催期間の延長により、入場者数を伸ばすことができるが、監視員の確保が難航することや、酷暑により熱中症が危惧される。		
		目的達成状況	内容	H31年度は実施校の減少により入場者数は減少したものの、おおむね入場者数は横ばいである。		
		市関与の必要性（実施手法）	内容	<input type="checkbox"/> 民間への一部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 民間への全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金・負担金助成 <input type="checkbox"/> 市の直営 現状でほとんどの業務を専門業者に委託している。		
	効率性	事務事業の統廃合により、事業の効率化を図り、成果を向上させる方法を記入して下さい。	内容	事業内容を鑑みると、統廃合による事業の効率化又は成果の向上は難しい。		
		現状より事業費・人件費を削減する方法を記入して下さい。（仕様の変更、外部委託、従事時間の削減等できないか？）	内容	現状でほとんどの業務を専門業者に委託している。		
	公平性	受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> 現状で適正 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 検討が必要 <input type="checkbox"/> 受益者がいない	内容	特になし。	

3 改革 改善案 ACTION	事業実施上の課題、住民・議会等からの意見と対応策	意見	気温が高すぎると、プールへ向かう途中や遊泳中でも熱中症が心配される。	対応策	水分補給を促すとともに、テントによる日影等の環境を整える必要がある。
	R2年度の事業計画は前年度から変更・追加はあるか	前年度	前年度は、三吉小学校でプール改修を行っていたため、7校で実施した。	変更追加	R2年度は、三吉小学校のプール改修が終了したため、8校で実施する。
	今後の事業・コスト・成果の方向性			今後の事業の方向性、改革・改善案	
<input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 廃止・休止			※今年度からの具体的な事業の進め方、手段の見直し等、各方向性の内容 今後も市民の健康保持促進と体力の向上を目指すため、事業を継続する。		
コストの方向性			→ 維持		
成果の方向性			→ 維持		

令和 2年度（31年度実施分）事務事業目的評価表

様式1-1

記入日

令和02年12月07日

1 事務事業 の 現 状 P L A N 及 び D O	事務事業名		No.	427	スポーツ推進審議会運営事業							
	この事務事業 の位置		政策	健康で生き生きと暮らせるまち								
			施策	生涯にわたって健康に暮らせるようにしよう								
			基本事業	スポーツ								
	主管課名		スポーツ課			課長名	甲村 聡					
	この事務事業の開始時期		昭和57年			事務区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務					
	この事務事業の根拠法令		スポーツ基本法、みよし市スポーツ推進審議会条例									
	事業の概要		現在の状況とこの事務事業を行う根拠または理由									
	スポーツ推進審議会はスポーツ基本法に基づき設置するもので、スポーツの推進に関し教育委員会からの諮問に応じて、審議、答申を行う。		平成31年度の成人の週1回以上のスポーツ実施率は42.5%である。運動することでストレス解消や生活習慣病の予防に効果がある。生涯にわたりスポーツを行うことで市民の健康寿命を延伸し、健康に生涯を送ることができるよう取組が求められている。 平成27年度に、スポーツ基本法に基づき、みよし市スポーツ推進計画（計画期間10年：平成28年度から令和7年度）を策定した。計画の施策を実施しスポーツ実施率の向上を図る。									
	H31年度に実施した具体的な事業の方法、手順、指標に対する成果等		スポーツ推進計画に基づく事業の検証 平成31年度は審議会会議を1回開催 スポーツ実施アンケート調査項目の検討と結果の検証									
事務事業を取り巻く状況は過去と比べ変化しているか					(1) 活動指標（事務事業の活動量を表す指標）							
変 化 内 容	審議会委員の変更はあるが、毎年、審議会を開催している。				名称				単位			
					① 審議会開催回数				回			
					② スポーツ実施アンケートの配布人数				人			
対象（この事業の対象、範囲となる人、物） 審議会委員					(2) 対象指標（対象の大きさを表す指標）							
					名称				単位			
					① 人口				人			
					②							
目的（この事業によって上記対象をどのような状態にしたいのか） 答申、建議を受け、スポーツ推進施策に反映する。					(3) 成果指標（目的の達成度を示す指標）							
					名称				単位			
					① 答申・建議の件数				件			
					②							
結果（上位基本事業の意図） スポーツ普及のための課題に対して、解決策を見出し、計画に反映する。					(4) 結果の成果指標（上位基本事業の成果指標）							
					名称				単位			
					① 答申・建議の件数				件			
					②							
事務事業の各種指標の実績と見込及び目標												
指標 \ 年度		単位	H30年度 実績値	H31年度 計画値	H31年度 実績値	R2年度 計画値	R3年度 目標値	R4年度 目標値	R5年度 目標値			
(1)の 活動指標		① 回			1	4	1	1	1			
		② 人			1,010	1,000	1,000	1,000	1,000			
(2)の 対象指標		① 人			61,040	61,570	62,100	62,360	62,620			
		②										
(3)の 成果指標		① 件			1	1	1	1	1			
		②										
(4)の結果の 成果指標		① 件			1	1	1	1	1			
		②										
予算費目		会計	01 一般会計				款	10	項	06	目	01
コスト		年度	H30年度 実績値	H31年度 計画値	H31年度 実績値	R2年度 計画値	R3年度 目標値	R4年度 目標値	R5年度 目標値			
事業費（決算又は予算額）A		単位	0	0	214	862	254	254	254			
財 源 内 訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0	0			
	県支出金	千円	0	0	0	0	0	0	0			
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0	0			
	その他	千円	0	0	0	0	0	0	0			
	一般財源	千円	0	0	214	862	254	254	254			
人件費B		千円	0	0	2,352	3,561.6	2,352	2,352	2,352			
正職員従事時間×人数		時間×人	0×0	0×0	350×2	530×2	350×2	350×2	350×2			
正職員以外の人件費		千円	0	0	0	0	0	0	0			
その他の費用C		千円	0	0	73	93	73	73	73			
トータルコストA+B+C		千円	0	0	2,639	4,516.6	2,679	2,679	2,679			
単位あたりコスト		千円/人	① 0	0	0	0.1	0	0	0			
(トータルコスト/(2)の対象指標)		千円/	② 0	0	0	0	0	0	0			

事務事業名		No.	427	スポーツ推進審議会運営事業		
2 評価 CHECK	目的 妥当性	この事業の必要性は薄れていませんか。十分な成果が得られていますか？	<input checked="" type="checkbox"/> 得られている <input type="checkbox"/> 得られていない	理由	教育委員会の諮問に応じて調査審議し、その内容を教育委員会へ建議するため	
		事業進展等による環境変化に伴い、対象を見直す（拡大・縮小）必要はありませんか？	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> ない	その理由	みよし市スポーツ推進審議会条例において、委員の人数が定められ、適切に運営されているため	
		事業進展等による環境変化に伴い、目的を見直す（目的の追加・拡充又は絞込）必要はありませんか？	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> ない	その理由	この目的のために実施する事業であるため	
	有効性	今以上に事業の成果を向上させる方法を記入して下さい。 ※(3)の成果指標を向上させることはできますか？	内容	スポーツ推進計画の施策の積極的な実施		
		目的達成状況	内容	スポーツ推進計画実施計画に基づき、計画どおり実行中		
		市関与の必要性 (実施手法)	内容	<input type="checkbox"/> 民間への一部委託 <input type="checkbox"/> 民間への全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金・負担金助成 <input checked="" type="checkbox"/> 市の直営 スポーツ基本法に基づき、みよし市教育委員会の諮問に応じて開催するものであるため		
	効率性	事務事業の統廃合により、事業の効率化を図り、成果を向上させる方法を記入して下さい。	内容	スポーツ基本法に基づき設置するものであるため、統廃合にそぐわない		
		現状より事業費・人件費を削減する方法を記入して下さい。（仕様の変更、外部委託、従事時間の削減等できないか？）	内容	スポーツ実施アンケートを民間委託することにより人件費の削減は期待されるが、事業費との相殺ができるかの検討は必要		
	公平性	受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 現状で適正 <input type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 検討が必要 <input checked="" type="checkbox"/> 受益者がいない	内容	直接的な受益者はいないため	
	3 改革 改善案 ACTION	事業実施上の課題、住民・議会等からの意見と対応策	意見	平成27年度に策定したみよし市スポーツ推進計画の施策の進捗状況を確認、結果を検証すること。	対応策	5年後の計画を見直し新たな手法を考察する。
R2年度の事業計画は前年度から変更・追加はあるか		前年度	審議会会議を1回開催	変更 追加	教育委員会の諮問に応じて調査審議するため、審議会会議を4回程度開催	
今後の事業・コスト・成果の方向性			今後の事業の方向性、改革・改善案			
<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 改善 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 廃止・休止			※今年度からの具体的な事業の進め方、手段の見直し等、各方向性の内容 教育委員会からの諮問がないときは、年1回の開催とする。			
コストの方向性			↓ 減少			
成果の方向性			→ 維持			

令和 2年度（31年度実施分）事務事業目的評価表

様式1-1

記入日

令和02年12月07日

1 事務事業 の 現 状 P L A N 及 び D O	事務事業名		No.	428	スポーツ推進委員等運営事業						
	この事務事業 の位置		政策	健康で生き生きと暮らせるまち							
			施策	生涯にわたって健康に暮らせるようにしよう							
			基本事業	スポーツ							
	主管課名		スポーツ課		課長名	甲村 聡					
	この事務事業の開始時期		昭和39年頃		事務区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務					
	この事務事業の根拠法令		スポーツ基本法、みよし市スポーツ推進委員に関する規則等								
	事業の概要				現在の状況とこの事務事業を行う根拠または理由						
	スポーツ推進委員会は市民にスポーツの実技指導を行うこと、また市が行うスポーツ行事等へ協力するなどスポーツの推進を図るため配置する。地区スポーツ委員は各行政区に1人ずつ配置しスポーツ推進委員と連携しながらスポーツ実施率の向上を図る。				毎月1回の定例会議を開催し、本市における体育祭・マラソン駅伝大会等運営に係る協議・報告・連絡を行う。並びにみよし市のスポーツ推進に向けた協議を行う。スポーツ推進委員会の主管による交流会やスポーツフェスタを開催し、ニュースポーツの普及を図ることにより市民の体力づくり、健康づくりに寄与している。小中学校PTA、行政区、子ども会などからの要請によりスポーツ推進委員がニュースポーツに係るイベントの指導補助をしている。						
	H31年度に実施した具体的な事業の方法、手順、指標に対する成果等		月例スポーツ推進委員会会議を開催し、体育祭・マラソン駅伝大会等の運営に係る協議等、及び本市のスポーツの推進に向けた協議を行った。また、体育祭（中止）、マラソン駅伝大会、カローリング交流会、レクリエーションスポーツフェスタといった市民向けのスポーツイベントを主管した。推進委員の能力向上を図るための研修会に出席した。								
事務事業を取り巻く状況は過去と比べ変化しているか				(1) 活動指標（事務事業の活動量を表す指標）							
変 化 内 容	スポーツ推進委員が退職する場合、新たな委員の選任が難しくなっている。			名称		単位					
				① 推進委員会会議・研修回数		回					
		② 推進委員会主管イベント回数			回						
対象（この事業の対象、範囲となる人、物）				(2) 対象指標（対象の大きさを表す指標）							
市民全体				名称		単位					
		① 人口			人						
		②									
目的（この事業によって上記対象をどのような状態にしたいのか）				(3) 成果指標（目的の達成度を示す指標）							
気軽にスポーツに親しむ・関わる				名称		単位					
		① 推進委員会主管イベントの参加者数			人						
		②									
結果（上位基本事業の意図）				(4) 結果の成果指標（上位基本事業の成果指標）							
スポーツイベントの開催などを通して、スポーツに関わる人を増やす				名称		単位					
		① 成人の週1回以上のスポーツ実施率			%						
		②									
事務事業の各種指標の実績と見込及び目標											
指標 \ 年度	単位	H30年度 実績値	H31年度 計画値	H31年度 実績値	R2年度 計画値	R3年度 目標値	R4年度 目標値	R5年度 目標値			
(1)の 活動指標	① 回			21	21	21	21	21			
	② 回			13	13	13	13	13			
(2)の 対象指標	① 人			61,040	61,570	62,100	62,360	62,620			
	②										
(3)の 成果指標	① 人			2,419	6,700	7,000	7,000	7,000			
	②										
(4)の結果の 成果指標	① %			42.5	45.5	49	52.5	56			
	②										
予算費目	会計	01 一般会計				款	10	項	06	目	01
コスト	年度	H30年度 実績値	H31年度 計画値	H31年度 実績値	R2年度 計画値	R3年度 目標値	R4年度 目標値	R5年度 目標値			
事業費（決算又は予算額）A	単位	0	0	7,837	8,452	8,697	8,606	8,933			
財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0			
	県支出金	千円	0	0	0	0	0	0			
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0			
	その他	千円	0	0	3	11	11	11	11		
	一般財源	千円	0	0	7,834	8,441	8,686	8,595	8,922		
人件費B	千円	0	0	4,515.8	4,515.8	4,515.8	4,515.8	4,515.8			
正職員従事時間×人数	時間×人	0×0	0×0	168×8	168×8	168×8	168×8	168×8			
正職員以外の人件費	千円	0	0	0	0	0	0	0			
その他の費用C	千円	0	0	312	312	312	312	312			
トータルコストA+B+C	千円	0	0	12,664.8	13,279.8	13,524.8	13,433.8	13,760.8			
単位あたりコスト	① 千円/人	0	0	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2			
(トータルコスト/②)の対象指標	② 千円/	0	0	0	0	0	0	0			

事務事業名		No.	428		スポーツ推進委員等運営事業		
2 評価 CHECK	目的 妥当性	この事業の必要性は薄れていませんか。十分な成果が得られていますか？	<input checked="" type="checkbox"/> 得られている <input type="checkbox"/> 得られていない	理由	「スポーツの推進のための事業の実施に係る連絡調整並びに住民に対するスポーツの実技の指導その他スポーツに関する指導及び助言を行う」というスポーツ推進委員の目的を果たしているため		
		事業進展等による環境変化に伴い、対象を見直す（拡大・縮小）必要はありませんか？	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> ない	その理由	市民全体にかかる事業であるため		
		事業進展等による環境変化に伴い、目的を見直す（目的の追加・拡充又は絞込）必要はありませんか？	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> ない	その理由	この目的のために実施する事業であるため		
	有効性	今以上に事業の成果を向上させる方法を記入して下さい。 ※(3)の成果指標を向上させることはできますか？	内容	委員相互の意見を聞くことで、具体的なスポーツ推進を図ることができ、成果が向上できる			
		目的達成状況	内容	マラソン駅伝大会では、参加者数を約1割増加させることができた。			
		市関与の必要性（実施手法）	内容	<input checked="" type="checkbox"/> 民間への一部委託 <input type="checkbox"/> 民間への全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金・負担金助成 <input type="checkbox"/> 市の直営 スポーツ推進委員会が主管するイベントの一部について、イベントそのものの民間委託を検討する必要がある スポーツ推進委員会の運営のために必要な事業であるため、統廃合の選択はない			
効率性	事務事業の統廃合により、事業の効率化を図り、成果を向上させる方法を記入して下さい。	内容	主管イベントを民間委託をすることにより、職員人件費の削減が期待される				
	現状より事業費・人件費を削減する方法を記入して下さい。（仕様の変更、外部委託、従事時間の削減等はないか？）	内容	主管イベントを民間委託をすることにより、職員人件費の削減が期待される				
公平性	受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> 現状で適正 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 検討が必要 <input type="checkbox"/> 受益者がいない	内容	市民がスポーツ指導を受けること等に受益者負担金は発生していないため			
3 改革 改善案 ACTION	事業実施上の課題、住民・議会等からの意見と対応策	意見	スポーツ推進委員、地区スポーツ委員相互に連携し、スポーツ推進活動を行う必要がある。		対応策	合同会議等において連携を図る	
	R2年度の事業計画は前年度から変更・追加はあるか	前年度	スポーツ推進委員会の定例会議（毎月1回）の開催及びスポーツ派遣指導、研修会等への出席		変更・追加	変更・追加なし	
	今後の事業・コスト・成果の方向性			今後の事業の方向性、改革・改善案			
	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 改善 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 廃止・休止			※今年度からの具体的な事業の進め方、手段の見直し等、各方向性の内容 スポーツ推進に関する諸問題解決のため、資質向上及び技能習得を図るとともに、効果的なスポーツ推進の在り方を検討する場の提供を行う。また、国内で開催されるオリンピック・パラリンピック、アジア大会などの機運醸成に合わせ、市民誰もがスポーツに親しめる機会の提供を検討していくことによりスポーツ実施率の向上を図る。			
コストの方向性			→ 維持				
成果の方向性			→ 維持				

令和 2年度（31年度実施分）事務事業目的評価表

様式1-1

記入日

令和02年12月07日

1 事務事業 の 現 状	事務事業名		No.	429	スポーツ協会補助事業						
	この事務事業 の位置		政策	健康で生き生きと暮らせるまち							
			施策	生涯にわたって健康に暮らせるようにしよう							
			基本事業	スポーツ							
	主管課名		スポーツ課			課長名	甲村 聡				
この事務事業の開始時期		昭和37年			事務区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務					
この事務事業の根拠法令		特になし									
P L A N 及 び D O	事業の概要				現在の状況とこの事務事業を行う根拠または理由						
	スポーツ協会は、みよし市におけるスポーツ団体を総括し、スポーツの普及と振興を図り、市民の健全な心身の発展に寄与することを目的とした団体。その事業は、行事の実施及び協力、指導者の養成・確保、調査研究及び啓発・広報、顕彰をはじめ前述目的を達成するために必要な事業を展開する。				現在18競技団体とスポーツ少年団13団体の計31団体、約5,200名の会員登録がある。スポーツの振興はスポーツ活動を活性化し、実施者にとって心身の健康を増長できるものである。また、青少年の健全育成にも活用されることから、スポーツ協会活動を支援することは、スポーツ活動の機会を提供し「生涯にわたって健康に暮らせるようにしよう」を推進することに繋がる。						
H31年度に実施した具体的な事業の方法、手順、指標に対する成果等			スポーツ協会は、会長1名、副会長2名、理事16名、評議員27名、監事2名の役員でそれぞれ年2回理事会、評議員会を開催し、事業計画等を協議した。事業は、自主事業と加盟団体の活動を支援する事業に分別し、実施した。								
事務事業を取り巻く状況は過去と比べ変化しているか					(1) 活動指標（事務事業の活動量を表す指標）						
変 化 内 容	協議スポーツからレクリエーションスポーツと生涯スポーツが変化している。				名称			単位			
					① 補助金			千円			
					②						
対象(この事業の対象、範囲となる人、物)					(2) 対象指標（対象の大きさを表す指標）						
市民					名称			単位			
					① 人口			人			
					②						
目的(この事業によって上記対象をどのような状態にしたいのか)					(3) 成果指標（目的の達成度を示す指標）						
市全体を統括する団体であるスポーツ協会に加盟してスポーツの推進を図る。					名称			単位			
					① スポーツ協会加盟団体数			団体			
					②						
結果(上位基本事業の意図)					(4) 結果の成果指標（上位基本事業の成果指標）						
日常的にスポーツをし、仲間づくりに取り組んでもらう。					名称			単位			
					① 成人の週1回以上のスポーツ実施率			%			
					② スポーツ施設の年間利用者数			人			
事務事業の各種指標の実績と見込及び目標											
指標 \ 年度	単位	H30年度 実績値	H31年度 計画値	H31年度 実績値	R2年度 計画値	R3年度 目標値	R4年度 目標値	R5年度 目標値			
(1)の 活動指標	① 千円			9,187	12,372	10,676	10,676	10,676			
	②										
(2)の 対象指標	① 人			61,040	61,570	62,100	62,360	62,620			
	②										
(3)の 成果指標	① 団体			31	31	31	31	31			
	②										
(4)の結果の 成果指標	① %			42.5	45.5	49	52.5	56			
	② 人			350,338	355,000	360,000	365,000	370,000			
予算費目	会計	01 一般会計				款	10	項	06	目	01
コスト	年度	H30年度 実績値	H31年度 計画値	H31年度 実績値	R2年度 計画値	R3年度 目標値	R4年度 目標値	R5年度 目標値			
事業費(決算又は予算額) A	単位	0	0	9,188	12,372	10,676	10,676	10,676			
財 源 内 訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0			
	県支出金	千円	0	0	0	0	0	0			
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0			
	その他	千円	0	0	0	0	0	0			
	一般財源	千円	0	0	9,188	12,372	10,676	10,676	10,676		
人件費 B	千円	0	0	870.2	1,223	1,223	1,223	1,223			
正職員従事時間×人数	時間×人	0×0	0×0	37×7	52×7	52×7	52×7	52×7			
正職員以外の人件費	千円	0	0	0	0	0	0	0			
その他の費用 C	千円	0	0	183	183	183	183	183			
トータルコスト A+B+C	千円	0	0	10,241.2	13,778	12,082	12,082	12,082			
単位あたりコスト ①	千円/人	0	0	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2			
(トータルコスト/(2)の対象指標) ②	千円/	0	0	0	0	0	0	0			

事務事業名		No.	429		スポーツ協会補助事業	
2 評価 CHECK	この事業の必要性は薄れていませんか。十分な成果が得られていますか？	<input checked="" type="checkbox"/> 得られている <input type="checkbox"/> 得られていない		理由	市内の競技団体の統括し、スポーツ推進を図ることができている。	
	事業進展等による環境変化に伴い、対象を見直す（拡大・縮小）必要はありませんか？	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> ない		その理由	市内の競技団体を統括しており対象を見直す必要性はない。	
	事業進展等による環境変化に伴い、目的を見直す（目的の追加・拡充又は絞込）必要はありませんか？	<input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない		その理由	競技スポーツからレクリエーションスポーツへと生涯スポーツが変化している。	
有効性	今以上に事業の成果を向上させる方法を記入して下さい。 ※(3)の成果指標を向上させることはできますか？	内容		新たな指導者の育成を目的に指導者講習会の内容を充実させる。		
	目的達成状況	内容		年2回指導者講習会の実施。		
	市関与の必要性（実施手法）	内容		<input type="checkbox"/> 民間への一部委託 <input type="checkbox"/> 民間への全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金・負担金助成 <input type="checkbox"/> 市の直営 市内の競技団体を統括し、スポーツの推進を図る必要がある。		
効率性	事務事業の統廃合により、事業の効率化を図り、成果を向上させる方法を記入して下さい。	内容		団体への補助事業のため、統廃合はできない。		
	現状より事業費・人件費を削減する方法を記入して下さい。（仕様の変更、外部委託、従事時間の削減等できないか？）	内容		本市における体育・スポーツ団体を統括する団体であり、安定した運営と継続的な活動を行うための必要最低限での協会運営を実施しているためできない。		
公平性	受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	<input checked="" type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> 現状で適正 <input type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 検討が必要 <input type="checkbox"/> 受益者がいない		内容	加盟団体へスポーツ協会事業運営への負担金を負担いただいている。	
3 改革 改善案 ACTION	事業実施上の課題、住民・議会等からの意見と対応策	意見	加盟団体数の固定化、指導者の高齢化が進んでおり、今後新規加盟団体となる団体の育成、若手指導者の養成が課題である。		対応策	新たなスポーツ団体の育成、団体活動の支援、新たな指導者の育成を目的に指導者講習会の内容を充実させること。
	R2年度の事業計画は前年度から変更・追加はあるか	前年度	主催、主管スポーツ事業の開催、加盟団体事業の補助、スポーツ、健康づくりの普及、推進。		変更追加	市制施行10周年記念事業スポーツ技術講習会を実施。
	今後の事業・コスト・成果の方向性			今後の事業の方向性、改革・改善案		
<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 改善 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 廃止・休止			※今年度からの具体的な事業の進め方、手段の見直し等、各方向性の内容 質の高いスポーツ活動を実践していくこと、安全環境を高めること、新たな指導者の育成を目的に指導者講習会の内容を充実させること。 また、加盟団体数が固定化しているので新たなスポーツ団体の育成、団体活動の支援が必要。			
コストの方向性			↓ 減少			
成果の方向性			→ 維持			

令和 2年度（31年度実施分）事務事業目的評価表

様式1-1

記入日

令和02年12月07日

1 事務事業 の 現 状 P L A N 及 び D O	事務事業名		No.	430	体育施設管理運営事業						
	この事務事業 の位置		政策		健康で生き生きと暮らせるまち						
			施策		生涯にわたって健康に暮らせるようにしよう						
			基本事業		スポーツ						
	主管課名		スポーツ課			課長名	甲村 聡				
	この事務事業の開始時期			昭和57年		事務区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務				
	この事務事業の根拠法令			スポーツ基本法							
	事業の概要					現在の状況とこの事務事業を行う根拠または理由					
	三好公園総合体育館、三好公園屋外体育施設、三好丘公園・三好丘桜公園テニスコート・多目的広場、黒笹公園多目的広場のほか旭グラウンドなどの社会体育施設の施設維持管理を行う。					各種体育施設を良好な状態で利用者に貸出す必要があるため、施設の保守・点検、維持管理業務等を行っている。					
	H31年度に実施した具体的な事業の方法、手順、指標に対する成果等			旭グラウンド芝生維持管理業務委託、体育館等設備管理業務委託、体育館等清掃業務委託などの委託業務を実施。三好公園、三好丘公園、三好丘桜公園、黒笹公園の有料運動施設、社会体育施設の緊急修繕工事などを実施。また、ゲートボール・グラウンドゴルフ場、きたよしグラウンド、太陽の広場の借地、指定管理を行い、適正な維持管理を行った。							
事務事業を取り巻く状況は過去と比べ変化しているか					(1) 活動指標（事務事業の活動量を表す指標）						
変 化 内 容	屋内、屋外体育施設の老朽化が進んでいるため、小規模の緊急を要する施設修繕が増加している。				名称		単位				
					①	体育施設管理運営事業費の額	千円				
		②									
対象(この事業の対象、範囲となる人、物)					(2) 対象指標（対象の大きさを表す指標）						
体育施設の利用者					名称		単位				
		①	スポーツ課所管の体育施設の総利用者数		人						
		②									
目的(この事業によって上記対象をどのような状態にしたいのか)					(3) 成果指標（目的の達成度を示す指標）						
施設を安全に貸出、利用できるようにする。					名称		単位				
		①	旭グラウンド施設開放日数		日						
		②	旭グラウンド以外の施設の開放日数		日						
結果(上位基本事業の意図)					(4) 結果の成果指標（上位基本事業の成果指標）						
日常的にスポーツをし、仲間づくりに取り組んでもらう。					名称		単位				
		①	成人の週1回以上のスポーツ実施率		%						
		②									
事務事業の各種指標の実績と見込及び目標											
指標 \ 年度	単位	H30年度 実績値	H31年度 計画値	H31年度 実績値	R2年度 計画値	R3年度 目標値	R4年度 目標値	R5年度 目標値			
(1)の 活動指標	① 千円			139,942	141,626	121,806	140,439	154,815			
	②										
(2)の 対象指標	① 人			309,400	302,400	305,000	308,000	311,000			
	②										
(3)の 成果指標	① 日			203	210	210	210	210			
	② 日			306	306	306	306	306			
(4)の結果の 成果指標	① %			42.5	45.5	49	52.5	56			
	②										
予算費目	会計	01 一般会計				款	10	項	06	目	01
コスト	年度	H30年度 実績値	H31年度 計画値	H31年度 実績値	R2年度 計画値	R3年度 目標値	R4年度 目標値	R5年度 目標値			
事業費(決算又は予算額) A	単位	0	0	125,518	141,626	121,086	140,439	154,815			
	財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0		
		県支出金	千円	0	0	0	0	0	0		
		地方債	千円	0	0	0	0	0	0		
		その他	千円	0	0	28,580	23,703	23,703	23,703	23,703	
一般財源		千円	0	0	96,938	117,923	97,383	116,736	131,112		
人件費 B	千円	0	0	34,516.4	33,978.8	34,516.4	34,516.4	34,516.4			
正職員従事時間×人数	時間×人	0×0	0×0	564×10	548×10	564×10	564×10	564×10			
	正職員以外の人件費	千円	0	0	15,566	15,566	15,566	15,566	15,566		
その他の費用 C	千円	0	0	717	717	717	717	717			
トータルコスト A+B+C	千円	0	0	160,751.4	176,321.8	156,319.4	175,672.4	190,048.4			
単位あたりコスト	① 千円/人	0	0	0.5	0.6	0.5	0.6	0.6			
	(トータルコスト/②)の対象指標	② 千円/	0	0	0	0	0	0			

事務事業名	No.	430	体育施設管理運営事業
-------	-----	-----	------------

2 評価 CHECK	この事業の必要性は薄れていませんか。十分な成果が得られていますか？	<input checked="" type="checkbox"/> 得られている <input type="checkbox"/> 得られていない	理由	スポーツ施設を安全な状態で貸出、利用することができる。
	事業進展等による環境変化に伴い、対象を見直す（拡大・縮小）必要はありませんか？	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> ない	その理由	施設管理者として、適切な管理を継続して実施するため。
	事業進展等による環境変化に伴い、目的を見直す（目的の追加・拡充又は絞込）必要はありませんか？	<input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない	その理由	屋内、屋外体育施設の老朽化が進んでいるため、計画的な施設の改修計画が必要。
有効性	今以上に事業の成果を向上させる方法を記入して下さい。 ※(3)の成果指標を向上させることはできますか？	内容	旭グラウンドの天然芝を人工芝へ移行することにより、利用可能日数が増え、さらに天然芝にかかる維持管理費を削減することができる。	
	目的達成状況	内容	実施検討中	
	市関与の必要性（実施手法）	内容	<input type="checkbox"/> 民間への一部委託 <input type="checkbox"/> 民間への全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金・負担金助成 <input checked="" type="checkbox"/> 市の直営 民間への旭グラウンド指定管理の可能性も踏まえ検討中。	
効率性	事務事業の統廃合により、事業の効率化を図り、成果を向上させる方法を記入して下さい。	内容	市の直営による運営のため統廃合はできない。	
	現状より事業費・人件費を削減する方法を記入して下さい。（仕様の変更、外部委託、従事時間の削減等はないか？）	内容	施設の在り方について、長期的な視点を持ち総合的かつ計画的な管理方法を検討する。	
公平性	受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	<input checked="" type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> 現状で適正 <input type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 検討が必要 <input type="checkbox"/> 受益者がいない	内容	平成31年度に実施した受益者負担額の見直しにより、令和2年度からの料金を適正な金額に改定している。

3 改革 改善 案 ACTION	事業実施上の課題、住民・議会等からの意見と対応策	意見	施設の老朽化に利用者目線による改修	対応策	現況施設の計画的修繕、改修を実施。併せてスポーツ施設の再配置計画を策定する。
	R2年度の事業計画は前年度から変更・追加はあるか	前年度	ゲートボール・グラウンドゴルフ場の改修	変更追加	旭グラウンド照明LED化実施設計委託の実施、体育館内移動式バスケットゴールの更新
	今後の事業・コスト・成果の方向性		今後の事業の方向性、改革・改善案 ※今年度からの具体的な事業の進め方、手段の見直し等、各方向性の内容 施設の在り方について、長期的な視点を持ち総合的かつ計画的な管理方法を検討する。		
<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 廃止・休止					
コストの方向性		↓ 減少			
成果の方向性		↑ 増加			

令和 2年度（31年度実施分）事務事業目的評価表

様式1-1

記入日

令和02年12月07日

1 事務事業 の 現 状 P L A N 及 び D O	事務事業名		No.	431	みよし市スポーツ大会等開催事業							
	この事務事業 の位置		政策	健康で生き生きと暮らせるまち								
			施策	生涯にわたって健康に暮らせるようにしよう								
			基本事業	スポーツ								
	主管課名		スポーツ課			課長名	甲村 聡					
	この事務事業の開始時期		昭和43年			事務区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務					
	この事務事業の根拠法令		みよし市スポーツ振興事業補助金交付要綱									
	事業の概要					現在の状況とこの事務事業を行う根拠または理由						
	各大会、行事に子どもから高齢者まで多くの方が参加し、スポーツ交流や健康づくりの場となっている。市民に親しまれ、スポーツを通じた青少年の健全育成並びに高齢者の健康づくりに資するイベントを実施する。					市主催の大会からスポーツ団体主催の大会まで、大会に対する認識は高く、スポーツを通じて地域のコミュニケーションづくりやスポーツ実施率の向上のためにも必要である。						
	H31年度に実施した具体的な事業の方法、手順、指標に対する成果等			マラソン駅伝大会は市制10周年記念として開催し各種目ごとの表彰内容を充実、ゲストラナーを招致し参加者を増加させた。体育祭は台風により中止。ソフトボール大会は、17行政区が参加。予選、決勝の2日間で開催。川淵三郎杯は各小学校に選手選出を依頼、旭グラウンドで大会を開催。ウォーキング協会、桜マラソンについては、主催団体に補助金を交付することにより大会の運営補助を行った。								
事務事業を取り巻く状況は過去と比べ変化しているか					(1) 活動指標（事務事業の活動量を表す指標）							
変 化 内 容	行政区対抗による大会は参加者募集する行政区への負担が大きい。マラソン駅伝大会や桜マラソンは交通規制の必要となるが、コース警備等の人件費の上昇により事業費が圧迫されている。				名称		単位					
					① 市主催イベント数			回				
		② 補助金交付団体数			団体							
対象(この事業の対象、範囲となる人、物)					(2) 対象指標（対象の大きさを表す指標）							
市民					名称		単位					
		① 人口			人							
		②										
目的(この事業によって上記対象をどのような状態にしたいのか)					(3) 成果指標（目的の達成度を示す指標）							
スポーツに接する機会を提供する。					名称		単位					
		① スポーツ大会等参加者数			人							
		②										
結果(上位基本事業の意図)					(4) 結果の成果指標（上位基本事業の成果指標）							
日常的にスポーツを実施し生涯にわたって健康に暮らし、スポーツを通じたコミュニケーションづくりをしてもらう。					名称		単位					
		① 成人の週1回以上のスポーツ実施率			%							
		②										
事務事業の各種指標の実績と見込及び目標												
指標 \ 年度		単位	H30年度 実績値	H31年度 計画値	H31年度 実績値	R2年度 計画値	R3年度 目標値	R4年度 目標値	R5年度 目標値			
(1)の 活動指標		① 回			4	4	4	4	4			
		② 団体			4	4	4	4	4			
(2)の 対象指標		① 人			61,040	61,570	62,100	62,360	62,620			
		②										
(3)の 成果指標		① 人			4,331	8,000	8,500	8,500	8,500			
		②										
(4)の結果の 成果指標		① %			42.5	45.5	49	52.5	56			
		②										
予算費目		会計	01 一般会計				款	10	項	06	目	01
コスト		年度	H30年度 実績値	H31年度 計画値	H31年度 実績値	R2年度 計画値	R3年度 目標値	R4年度 目標値	R5年度 目標値			
事業費(決算又は予算額) A		単位	0	0	10,069	11,637	11,536	11,036	11,036			
財 源 内 訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0	0			
	県支出金	千円	0	0	0	0	0	0	0			
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0	0			
	その他	千円	0	0	0	0	0	0	0			
	一般財源	千円	0	0	10,069	11,637	11,536	11,036	11,036			
人件費 B		千円	0	0	17,068.8	17,068.8	16,128	16,128	16,128			
正職員従事時間×人数		時間×人	0×0	0×0	635×8	635×8	600×8	600×8	600×8			
正職員以外の人件費		千円	0	0	0	0	0	0	0			
その他の費用 C		千円	0	0	1,128	1,128	1,128	1,128	1,128			
トータルコスト A+B+C		千円	0	0	28,265.8	29,833.8	28,792	28,292	28,292			
単位あたりコスト		千円/人	① 0	0	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5			
(トータルコスト/(2)の対象指標)		千円/	② 0	0	0	0	0	0	0			

事務事業名		No.	431	みよし市スポーツ大会等開催事業		
2 評価 CHECK	目的 妥当性	この事業の必要性は薄れていませんか。十分な成果が得られていますか？	<input checked="" type="checkbox"/> 得られている <input type="checkbox"/> 得られていない	理由	市民が生涯にわたって仲間といつでも気軽にスポーツを親しむことができる。	
		事業進展等による環境変化に伴い、対象を見直す（拡大・縮小）必要はありませんか？	<input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない	その理由	参加者の安全管理、大会の運営等を考え、実施方法を変更し縮小する。	
		事業進展等による環境変化に伴い、目的を見直す（目的の追加・拡充又は絞込）必要はありませんか？	<input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない	その理由	イベントによっては行政区単位での参加となるため、市民が広く参加できるよう実施方法、参加者の募集方法を検討する必要がある。	
	有効性	今以上に事業の成果を向上させる方法を記入して下さい。 ※(3)の成果指標を向上させることはできますか？	内容	より多くの市民が参加しやすく開催要項を検討し、大会参加者を増加させる。		
		目的達成状況	内容	平成31年度は体育祭は台風の影響により中止。その他の事業については、計画どおり実施。		
		市関与の必要性（実施手法）	内容	<input checked="" type="checkbox"/> 民間への一部委託 <input type="checkbox"/> 民間への全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金・負担金助成 <input type="checkbox"/> 市の直営 イベントそのものの民間委託を検討する必要がある。		
効率性	事務事業の統廃合により、事業の効率化を図り、成果を向上させる方法を記入して下さい。	内容	イベント開催に必要な事業であるため、統廃合はできない。			
	現状より事業費・人件費を削減する方法を記入して下さい。（仕様の変更、外部委託、従事時間の削減等できないか？）	内容	参加者から徴収する参加料の見直し。			
公平性	受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	<input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 現状で適正 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> 検討が必要 <input type="checkbox"/> 受益者がいない	内容	大会運営に必要なコストと参加者負担の割合の見直し。		
3 改革 改善案 ACTION	事業実施上の課題、住民・議会等からの意見と対応策	意見	体育祭やソフトボール大会は行政区単位で参加するが、参加者を募る負担が大きい。マラソン駅伝大会や桜マラソンは交通規制の周知拡大を望む声が寄せられている。	対応策	参加者募集や交通規制の周知方法について検討する。	
	R2年度の事業計画は前年度から変更・追加はあるか	前年度	三好池堤体工事により陸上競技場内の会場図の変更。	変更追加	マラソン距離を端数のない距離へ変更する。	
	今後の事業・コスト・成果の方向性			今後の事業の方向性、改革・改善案		
	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 廃止・休止			※今年度からの具体的な事業の進め方、手段の見直し等、各方向性の内容 国内で開催されるオリンピック・パラリンピック、アジア大会などの機運醸成に合わせ、市民誰もがスポーツに親しめる機会を検討していくことによりスポーツ実施率の向上を図る。		
コストの方向性			→ 維持			
成果の方向性			→ 維持			

令和 2年度（31年度実施分）事務事業目的評価表

様式1-1

記入日

令和02年12月07日

1 事務事業 の 現 状 P L A N 及 び D O	事務事業名		No.	432	スポーツ教室開催事業							
	この事務事業の位置		政策	健康で生き生きと暮らせるまち								
			施策	生涯にわたって健康に暮らせるようにしよう								
			基本事業	スポーツ								
	主管課名		スポーツ課		課長名	甲村 聡						
	この事務事業の開始時期		かなり前		事務区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務						
	この事務事業の根拠法令		スポーツ基本法									
	事業の概要				現在の状況とこの事務事業を行う根拠または理由							
	幼児の親子体操教室、幼児体育教室、スタンプ教室、成人スポーツ教室(令和3年度以降)の各教室を前期、後期に分けて実施する。				市民の健康保持とスポーツ推進のため、スポーツに親しめるような教室を開催している。スポーツ教室を通じて、スポーツの楽しさを体感し、また相互の交流をする。							
	H31年度に実施した具体的な事業の方法、手順、指標に対する成果等			幼児の親子体操教室、幼児体育教室、スタンプ教室の各教室を前期、後期に分けて実施。応募者多数の場合は、初めて参加する人を優先とした抽選を行い、参加者を決定した。講座の最終日に参加者全員にアンケートを取り、次回の教室に活かす。								
事務事業を取り巻く状況は過去と比べ変化しているか				(1) 活動指標（事務事業の活動量を表す指標）								
変 化 内 容	定員の拡充や開催内容の充実を求める意見が多いが、現状の予算規模では困難。また、指導者の確保が難しい。			名称		単位						
				① 応募者数			人					
			② 教室開催数			回						
対象(この事業の対象、範囲となる人、物)				(2) 対象指標（対象の大きさを表す指標）								
2～9歳の人数				名称		単位						
			① 2～9歳の人数			人						
			②									
目的(この事業によって上記対象をどのような状態にしたいのか)				(3) 成果指標（目的の達成度を示す指標）								
親子のふれあい方法や体を動かすことの楽しさを理解し、スポーツへの関心が持てるようにする。				名称		単位						
			① スポーツ教室に参加した人数			人						
			②									
結果(上位基本事業の意図)				(4) 結果の成果指標（上位基本事業の成果指標）								
日常的に体を動かす習慣をつけ、生涯にわたって健康に暮らせるようにする。				名称		単位						
			① 定期的な運動の継続意思			%						
			②									
事務事業の各種指標の実績と見込及び目標												
指標 \ 年度		単位	H30年度 実績値	H31年度 計画値	H31年度 実績値	R2年度 計画値	R3年度 目標値	R4年度 目標値	R5年度 目標値			
(1)の 活動指標		① 人			406	520	600	600	600			
		② 回			6	6	8	8	8			
(2)の 対象指標		① 人			1,198	1,221	1,208	1,195	1,183			
		②										
(3)の 成果指標		① 人			2,945	3,200	3,300	3,400	3,500			
		②										
(4)の結果の 成果指標		① %			96	98	98	98	98			
		②										
予算費目		会計	01 一般会計				款	10	項	06	目	01
コスト		年度	H30年度 実績値	H31年度 計画値	H31年度 実績値	R2年度 計画値	R3年度 目標値	R4年度 目標値	R5年度 目標値			
事業費(決算又は予算額) A		単位	0	0	2,452	3,445	3,978	3,978	3,978			
財 源 内 訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0	0			
	県支出金	千円	0	0	0	0	0	0	0			
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0	0			
	その他	千円	0	0	1,043	1,063	1,850	1,850	1,850			
	一般財源	千円	0	0	1,409	2,382	2,128	2,128	2,128			
人件費 B		千円	0	0	698.9	698.9	698.9	698.9	698.9			
正職員従事時間×人数		時間×人	0×0	0×0	52×4	52×4	52×4	52×4	52×4			
正職員以外の人件費		千円	0	0	0	0	0	0	0			
その他の費用 C		千円	0	0	102	102	102	102	102			
トータルコスト A+B+C		千円	0	0	3,252.9	4,245.9	4,778.9	4,778.9	4,778.9			
単位あたりコスト ①		千円/人	0	0	2.7	3.5	4	4	4			
(トータルコスト/(2)の対象指標) ②		千円/	0	0	0	0	0	0	0			

事務事業名	No.	432	スポーツ教室開催事業
-------	-----	-----	------------

2 評価 CHECK	この事業の必要性は薄れていませんか。十分な成果が得られていますか？	<input checked="" type="checkbox"/> 得られている <input type="checkbox"/> 得られていない	理由	子どもの体力向上を図る機会を提供している。
	事業進展等による環境変化に伴い、対象を見直す（拡大・縮小）必要はありませんか？	<input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない	その理由	開催している教室の人数や回数の拡大は、予算や施設上難しい。20歳から50歳代のスポーツ実施率が低いことから、対象を拡大し、新たに成人向けの教室の開催を検討する必要がある。
	事業進展等による環境変化に伴い、目的を見直す（目的の追加・拡充又は絞込）必要はありませんか？	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> ない	その理由	幼少期からのスポーツを行う習慣をつけることにより、生涯にわたって健康に暮らすことを目的とした事業のため。
有効性	今以上に事業の成果を向上させる方法を記入して下さい。 ※(3)の成果指標を向上させることはできますか？	内容	開催している教室内容の充実による出席率の上昇や、指導者の変更。	
	目的達成状況	内容	計画的な参加者の募集、教室の開催を行っている。	
	市関与の必要性（実施手法）	内容	<input type="checkbox"/> 民間への一部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 民間への全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金・負担金助成 <input type="checkbox"/> 市の直営 参加者の募集から開催まで、すべて運営を民間へ委託。	
効率性	事務事業の統廃合により、事業の効率化を図り、成果を向上させる方法を記入して下さい。	内容	日頃からスポーツを行う習慣をつけることにより、生涯にわたって健康に暮らすことを目的とした事業のため統廃合はできない。	
	現状より事業費・人件費を削減する方法を記入して下さい。（仕様の変更、外部委託、従事時間の削減等はないか？）	内容	民間、総合型地域スポーツクラブ等での教室開催を促し、市内で実施できない種目を実施する。	
公平性	受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	<input checked="" type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> 現状で適正 <input type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 検討が必要 <input type="checkbox"/> 受益者がいない	内容	平成31年度に受益者負担の見直しを実施し、令和2年度より適正な価額に改定している。

3 改革 改善案 ACTION	事業実施上の課題、住民・議会等からの意見と対応策	意見	定員の拡充に伴う、指導者の確保が難しい。また、会場に対する定員を考えるとこれ以上の定員拡充は難しい。	対応策	新たな指導者、委託先を検討する。
	R2年度の事業計画は前年度から変更・追加はあるか	前年度	開催時の内容の充実	変更・追加	次年度からの新規教室の検討
	今後の事業・コスト・成果の方向性	今後の事業の方向性、改革・改善案 ※今年度からの具体的な事業の進め方、手段の見直し等、各方向性の内容 1 開催教室の種類、内容を検討する。 2 定員に満たない種目の実施について、再検討する。 3 参加者の負担割合を見直す。 4 各教室の講師との契約方法を見直す。 5 契約方法に関しては、toto助成金を活用できるよう実施する。			
	コストの方向性	↑ 増加			
	成果の方向性	↑ 増加			

令和 2年度（31年度実施分）事務事業目的評価表

様式1-1

記入日

令和02年12月07日

1 事務事業 の 現 状 P L A N 及 び D O	事務事業名		No.	434	学校体育施設スポーツ開放事業						
	この事務事業 の位置		政策		健康で生き生きと暮らせるまち						
			施策		生涯にわたって健康に暮らせるようにしよう						
			基本事業		スポーツ						
	主管課名		スポーツ課		課長名	甲村 聡					
	この事務事業の開始時期		昭和53年から		事務区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務					
	この事務事業の根拠法令		みよし市立学校体育施設スポーツ開放規則								
	事業の概要		現在の状況とこの事務事業を行う根拠または理由								
	小中学校の体育館・武道場を住民の体力の向上・スポーツの推進を図ることを目的に、学校行事に支障のない範囲で地域住民に有料開放する。平成29年度から開放曜日を増やし、日曜日も開放することとした。		市民にとってスポーツをする機会の提供を行っており、スポーツ推進計画にある、市民が週1回スポーツをする機会を提供するには必要な事業である。								
	H31年度に実施した具体的な事業の方法、手順、指標に対する成果等		利用希望団体は教育委員会へ登録を行う。学校の活動や行事を優先し、月曜日から日曜日の午後6時30分から午後9時30分までを有料（小学校体育館460円、中学校体育館全面640円、中学校体育館半面320円、中学校武道場300円）にて開放した。								
事務事業を取り巻く状況は過去と比べ変化しているか					(1) 活動指標（事務事業の活動量を表す指標）						
変 化 内 容	登録団体が増加している。				名称		単位				
					① 年間活動者数		人				
					② 年間活動日数		日				
対象(この事業の対象、範囲となる人、物) 市民					(2) 対象指標（対象の大きさを表す指標）						
					名称		単位				
					① 人口		人				
					②						
目的(この事業によって上記対象をどのような状態にしたいのか) 地域住民の健康づくりの交流の場にする。					(3) 成果指標（目的の達成度を示す指標）						
					名称		単位				
					① 登録団体の数		団体				
					②						
結果(上位基本事業の意図) 日常的にスポーツを実施し、コミュニケーションをとりながら健康づくりに取り組んでもらう。					(4) 結果の成果指標（上位基本事業の成果指標）						
					名称		単位				
					① 成人の週1回当たりのスポーツ実施率		%				
					② 学校体育施設の年間利用者数		人				
事務事業の各種指標の実績と見込及び目標											
指標 \ 年度		単位	H30年度 実績値	H31年度 計画値	H31年度 実績値	R2年度 計画値	R3年度 目標値	R4年度 目標値	R5年度 目標値		
(1)の 活動指標		① 人			59,231	60,000	62,000	63,000	64,000		
		② 日			3,157	3,000	3,000	3,000	3,000		
(2)の 対象指標		① 人			61,040	61,570	62,100	62,360	62,620		
		②									
(3)の 成果指標		① 団体			107	136	136	136	136		
		②									
(4)の結果の 成果指標		① %			42.5	45.5	49	52.5	56		
		② 人			149,573	151,000	152,500	154,000	155,500		
予算費目		会計	01 一般会計			款	10	項	06	目	02
コスト		年度	H30年度 実績値	H31年度 計画値	H31年度 実績値	R2年度 計画値	R3年度 目標値	R4年度 目標値	R5年度 目標値		
事業費(決算又は予算額) A		単位	0	0	540	795	827	714	714		
財 源 内 訳	国庫支出金		千円	0	0	0	0	0	0		
	県支出金		千円	0	0	0	0	0	0		
	地方債		千円	0	0	0	0	0	0		
	その他		千円	0	0	540	795	827	714	714	
	一般財源		千円	0	0	0	0	0	0		
人件費 B		千円	0	0	497.3	497.3	497.3	497.3	497.3		
正職員従事時間×人数		時間×人	0×0	0×0	37×4	37×4	37×4	37×4	37×4		
正職員以外の人件費		千円	0	0	0	0	0	0	0		
その他の費用 C		千円	0	0	20	0	20	20	20		
トータルコスト A+B+C		千円	0	0	1,057.3	1,292.3	1,344.3	1,231.3	1,231.3		
単位あたりコスト		① 千円/人	0	0	0	0	0	0	0		
(トータルコスト/(2)の対象指標)		② 千円/	0	0	0	0	0	0	0		

事務事業名		No.	434		学校体育施設スポーツ開放事業		
2 評価 CHECK	目的 妥当性	この事業の必要性は薄れていませんか。十分な成果が得られていますか？	<input checked="" type="checkbox"/> 得られている <input type="checkbox"/> 得られていない	理由	市民のスポーツ振興、健康、体力づくりの一環で実施しており、貸出枠上限までの利用申し込みがある。		
		事業進展等による環境変化に伴い、対象を見直す（拡大・縮小）必要はありませんか？	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> ない	その理由	スポーツを通じた活動を実施したい市民が対象のため		
		事業進展等による環境変化に伴い、目的を見直す（目的の追加・拡充又は絞込）必要はありませんか？	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> ない	その理由	市民の活動場所を提供することが目的のため		
	有効性	今以上に事業の成果を向上させる方法を記入して下さい。 ※(3)の成果指標を向上させることはできますか？	内容	小中学校の屋外施設の照明設備を設置し、夜間利用を検討する。			
		目的達成状況	内容	みよし市立学校体育施設スポーツ開放規則に基づき、計画どおり実施中。			
		市関与の必要性 (実施手法)	内容	<input type="checkbox"/> 民間への一部委託 <input type="checkbox"/> 民間への全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金・負担金助成 <input checked="" type="checkbox"/> 市の直営 学校行事との調整が必要となるため市の直営で運営しているが、地域団体への指定管理などの検討が必要。			
効率性	事務事業の統廃合により、事業の効率化を図り、成果を向上させる方法を記入して下さい。	内容	昼間時間帯の貸出は各小中学校で実施しており、窓口がわかれているため、学校開放業務として統一した管理をすることで事業の効率化を図ることができる。				
	現状より事業費・人件費を削減する方法を記入して下さい。（仕様の変更、外部委託、従事時間の削減等できないか？）	内容	地域団体が利用することから貸出から施設の利用まで、指定管理等にすることの検討が必要。				
公平性	受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	<input checked="" type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> 現状で適正 <input type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 検討が必要 <input type="checkbox"/> 受益者がいない	内容	平成31年度受益者負担の見直しにより、令和2年度からの適正な価額を検証した。			
3 改革 改善案 ACTION	事業実施上の課題、住民・議会等からの意見と対応策	意見	活動希望団体が希望する施設の確保、曜日の調整が困難である。		対応策	利用希望日が重複した場合は、別の枠を案内する。また、空きのある枠はホームページで随時貸出の募集を実施する。	
	R2年度の事業計画は前年度から変更・追加はあるか	前年度	施設利用者の利用報告書の提出方法及び使用料の納付方法について、施設利用者の利便性を向上させた。		変更追加	利用方法等利便性を向上させるため随時検討する。	
	今後の事業・コスト・成果の方向性			今後の事業の方向性、改革・改善案			
	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 改善 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 廃止・休止			※今年度からの具体的な事業の進め方、手段の見直し等、各方向性の内容 施設利用者の利用報告書の提出方法や利用に応じた使用料の納付方法について、施設利用者の利便性を向上することによりスポーツ開放を円滑に進める。			
コストの方向性			→ 維持				
成果の方向性			→ 維持				

令和 2年度（31年度実施分）事務事業目的評価表

様式1-1

記入日

令和02年12月07日

1 事務事業の現状 P L A N 及 び D O	事務事業名		No.	435	国体、全国大会出場激励事業						
	この事務事業の位置		政策	健康で生き生きと暮らせるまち							
			施策	生涯にわたって健康に暮らせるようにしよう							
			基本事業	スポーツ							
	主管課名		スポーツ課		課長名	甲村 聡					
	この事務事業の開始時期		平成7年		事務区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務					
	この事務事業の根拠法令		みよし市スポーツ大会出場選手激励交付要綱								
	事業の概要				現在の状況とこの事務事業を行う根拠または理由						
	全国大会、国際大会に出場する選手、チームに激励の意味をこめて激励会を開催し、激励金を支給する。激励金は、みよし市内在住者又はみよし市内の学校に在学し、基準を満たした者に支給する。				みよし市内から国民体育大会等の全国大会や、その他世界大会に出場する選手、団体を応援する場を設け、スポーツの推進を図る。						
	H31年度に実施した具体的な事業の方法、手順、指標に対する成果等			①出場選手より激励金申請書の提出 ②出場選手激励会の開催及び激励金の支給 ③出場選手より大会実績報告書の提出							
事務事業を取り巻く状況は過去と比べ変化しているか					(1) 活動指標（事務事業の活動量を表す指標）						
変 化 内 容	出場選手に対する激励金を支給する事業のため、変化はなく継続して実施する。				名称		単位				
					① 激励金、賞賜金申請書の提出数	件					
		② 激励会、報告会の開催回数	回								
対象(この事業の対象、範囲となる人、物)					(2) 対象指標（対象の大きさを表す指標）						
市民					名称		単位				
		① 人口	人								
		②									
目的(この事業によって上記対象をどのような状態にしたいのか)					(3) 成果指標（目的の達成度を示す指標）						
市民のスポーツに取り組む意欲を向上させる。					名称		単位				
		① 全国大会出場者数	人								
		② 国際大会出場者数	人								
結果(上位基本事業の意図)					(4) 結果の成果指標（上位基本事業の成果指標）						
激励金を支給することで、競技意欲及び競技レベルの向上を図る。					名称		単位				
		① 全国大会の入賞者数	人								
		② 国際大会の入賞者数	人								
事務事業の各種指標の実績と見込及び目標											
指標 \ 年度	単位	H30年度 実績値	H31年度 計画値	H31年度 実績値	R2年度 計画値	R3年度 目標値	R4年度 目標値	R5年度 目標値			
(1)の 活動指標	① 件			55	90	90	90	90			
	② 回			4	3	7	5	5			
(2)の 対象指標	① 人			61,040	61,570	62,100	62,360	62,620			
	②										
(3)の 成果指標	① 人			52	82	82	82	82			
	② 人			3	4	6	4	4			
(4)の結果の 成果指標	① 人			17	28	28	28	28			
	② 人			0	2	2	2	2			
予算費目	会計	01 一般会計				款	10	項	06	目	03
コスト	年度	H30年度 実績値	H31年度 計画値	H31年度 実績値	R2年度 計画値	R3年度 目標値	R4年度 目標値	R5年度 目標値			
事業費(決算又は予算額) A	単位	0	0	477	953	953	953	953			
財 源 内 訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0			
	県支出金	千円	0	0	0	0	0	0			
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0			
	その他	千円	0	0	0	0	0	0			
	一般財源	千円	0	0	477	953	953	953	953		
人件費 B	千円	0	0	940.8	940.8	940.8	940.8	940.8			
正職員従事時間×人数	時間×人	0×0	0×0	70×4	70×4	70×4	70×4	70×4			
正職員以外の人件費	千円	0	0	0	0	0	0	0			
その他の費用 C	千円	0	0	41	41	41	41	41			
トータルコスト A+B+C	千円	0	0	1,458.8	1,934.8	1,934.8	1,934.8	1,934.8			
単位あたりコスト	① 千円/人	0	0	0	0	0	0	0			
(トータルコスト/(2)の対象指標)	② 千円/	0	0	0	0	0	0	0			

事務事業名	No.	435	国体、全国大会出場激励事業
-------	-----	-----	---------------

2 評価 CHECK	この事業の必要性は薄れていませんか。十分な成果が得られていますか？	<input checked="" type="checkbox"/> 得られている <input type="checkbox"/> 得られていない	理由	みよし市内の競技レベル向上への意欲を促進している。
	事業進展等による環境変化に伴い、対象を見直す（拡大・縮小）必要はありませんか？	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> ない	その理由	世界大会や全国大会出場選手から対象を拡大することはできない。
	事業進展等による環境変化に伴い、目的を見直す（目的の追加・拡充又は絞込）必要はありませんか？	<input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない	その理由	世界大会や全国大会出場選手の激励することが目的のため。
有効性	今以上に事業の成果を向上させる方法を記入して下さい。 ※(3)の成果指標を向上させることはできますか？	内容	交付対象者への周知方法の拡充	
	目的達成状況	内容	ホームページや市広報へ掲載、スポーツ協会加盟団体への案内、全国大会等をチェックし学校をとおして制度を案内している。	
	市関与の必要性（実施手法）	内容	<input type="checkbox"/> 民間への一部委託 <input type="checkbox"/> 民間への全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金・負担金助成 <input checked="" type="checkbox"/> 市の直営 世界大会や全国大会出場選手を市をあげて激励することが目的のため。	
効率性	事務事業の統廃合により、事業の効率化を図り、成果を向上させる方法を記入して下さい。	内容	対象が限定的なため、統廃合はできない。	
	現状より事業費・人件費を削減する方法を記入して下さい。（仕様の変更、外部委託、従事時間の削減等ではないか？）	内容	単一的な事務なため、さらなる削減はできない。	
公平性	受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 現状で適正 <input type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 検討が必要 <input checked="" type="checkbox"/> 受益者がいない	内容	対象が個人または団体に対する補助金のため、受益者なし

3 改革 改善案 ACTION	事業実施上の課題、住民・議会等からの意見と対応策	意見	対象者が制度を知らず、申請していない可能性がある。	対応策	支給対象者全員がこの制度を利用してもらえるよう、市民への制度の周知方法や事後報告会として運用していくことを検討する。
	R2年度の事業計画は前年度から変更・追加はあるか	前年度	全国大会、国際大会出場選手への激励金の交付。	変更追加	オリンピック・パラリンピック出場選手に対する激励金支給を追加する。
	今後の事業・コスト・成果の方向性	今後の事業の方向性、改革・改善案 ※今年度からの具体的な事業の進め方、手段の見直し等、各方向性の内容 支給対象者全員がこの制度を利用してもらえるよう、市民への制度の周知方法や事後報告会として運用していくことを検討する。 また、国内で開催されるオリンピック・パラリンピック、アジア競技大会などの機運醸成に合わせ、市内の競技レベル向上と市民誰もがスポーツに親しめる機会の提供を検討していくことにより、スポーツ実施率の向上を図る。			
	コストの方向性	→ 維持			
	成果の方向性	→ 維持			

令和 2年度（31年度実施分）事務事業目的評価表

様式1-1

記入日

令和02年12月07日

1 事務事業 の 現 状 P L A N 及 び D O	事務事業名		No.	436	カヌー競技推進事業							
	この事務事業 の位置		政策	健康で生き生きと暮らせるまち								
			施策	生涯にわたって健康に暮らせるようにしよう								
			基本事業	スポーツ								
	主管課名		スポーツ課			課長名	甲村 聡					
	この事務事業の開始時期		平成6年			事務区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務					
	この事務事業の根拠法令		スポーツ基本法									
	事業の概要					現在の状況とこの事務事業を行う根拠または理由						
	平成6年のわかしゃち国体を契機として整備したカヌー競技場を有効活用し、カヌー競技を通じた青少年健全育成とカヌースポーツの振興を図る。					三好池カヌー競技場、保田ヶ池カヌーポロ競技場を中学、高校のカヌー一部の活動の他小学生のジュニアカヌークラブや大学生以上のカヌークラブの活動の場として提供している。 カヌー競技備品の購入、修繕。 国体で行った競技を一過性で終わらせることなく、その普及振興を図り、施設の有効活用を図る必要がある。						
	H31年度に実施した具体的な事業の方法、手順、指標に対する成果等			三好池カヌー競技場、保田ヶ池カヌーポロ競技場を中学、高校のカヌー一部の活動の他小学生のジュニアカヌークラブや大学生以上のカヌークラブの活動の場として提供。 カヌー競技場の整備、修繕 カヌー競技備品の購入、修繕								
事務事業を取り巻く状況は過去と比べ変化しているか					(1) 活動指標（事務事業の活動量を表す指標）							
変 化 内 容	令和元年より三好池堤体耐震工事が開始され、三好池の利用を令和元年8月から停止し、保田ヶ池で仮設コースを設置した。令和3年の工事完了後にはコースの再整備が必要となる。				名称		単位					
					①	三好池カヌーセンター/競技場開場日数	日					
		②	保田ヶ池カヌーポロ競技場開場日数	日								
対象(この事業の対象、範囲となる人、物)					(2) 対象指標（対象の大きさを表す指標）							
人口					名称		単位					
		①	人口	人								
		②										
目的(この事業によって上記対象をどのような状態にしたいのか)					(3) 成果指標（目的の達成度を示す指標）							
カヌー競技に触れる機会を設ける。					名称		単位					
		①	自主開催事業件数	件								
		②										
結果(上位基本事業の意図)					(4) 結果の成果指標（上位基本事業の成果指標）							
カヌー競技に親しんでもらう。					名称		単位					
		①	カヌー競技場の利用者数	人								
		②	みよし市カヌー協会会員数	人								
事務事業の各種指標の実績と見込及び目標												
指標 \ 年度		単位	H30年度 実績値	H31年度 計画値	H31年度 実績値	R2年度 計画値	R3年度 目標値	R4年度 目標値	R5年度 目標値			
(1)の 活動指標		① 日			306	306	306	306	306			
		② 日			306	306	306	306	306			
(2)の 対象指標		① 人			61,040	61,570	62,100	62,360	62,620			
		②										
(3)の 成果指標		① 件			20	19	19	20	20			
		②										
(4)の結果の 成果指標		① 人			20,641	21,600	22,600	23,600	24,600			
		② 人			454	494	500	500	500			
予算費目		会計	01 一般会計				款	10	項	06	目	03
コスト		年度	H30年度 実績値	H31年度 計画値	H31年度 実績値	R2年度 計画値	R3年度 目標値	R4年度 目標値	R5年度 目標値			
事業費(決算又は予算額) A		単位	0	0	22,303	28,281	72,553	63,203	30,008			
財 源 内 訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0	0			
	県支出金	千円	0	0	0	0	0	0	0			
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0	0			
	その他	千円	0	0	0	0	20,000	6,000	0			
	一般財源	千円	0	0	22,303	28,281	52,553	57,203	30,008			
人件費 B		千円	0	0	9,888.5	10,311.8	10,311.8	10,311.8	10,311.8			
正職員従事時間×人数		時間×人	0×0	0×0	327×9	341×9	341×9	341×9	341×9			
正職員以外の人件費		千円	0	0	0	0	0	0	0			
その他の費用 C		千円	0	0	193	193	193	193	193			
トータルコスト A+B+C		千円	0	0	32,384.5	38,785.8	83,057.8	73,707.8	40,512.8			
単位あたりコスト ①		千円/人	0	0	0.5	0.6	1.3	1.2	0.6			
(トータルコスト/(2)の対象指標) ②		千円/	0	0	0	0	0	0	0			

事務事業名	No.	436	カヌー競技推進事業
-------	-----	-----	-----------

2 評価 CHECK	この事業の必要性は薄れていませんか。十分な成果が得られていますか？	<input checked="" type="checkbox"/> 得られている <input type="checkbox"/> 得られていない	理由	国体で行った競技を一過性で終わらせることなく、その普及と復興を図り、施設を有効利用する必要があるため。
	事業進展等による環境変化に伴い、対象を見直す（拡大・縮小）必要はありませんか？	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> ない	その理由	市民を対象に施設を活用してカヌーを親しんでもらう事業のため
	事業進展等による環境変化に伴い、目的を見直す（目的の追加・拡充又は絞込）必要はありませんか？	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> ない	その理由	国体で行った競技を一過性で終わらせることなく、市民に普及振興を図り、施設の有効活用が目的のため。
有効性	今以上に事業の成果を向上させる方法を記入して下さい。 ※(3)の成果指標を向上させることはできますか？	内容	カヌーやEポートを利用できる機会を増やし、施設利用者の増加を図る。また、カヌー協会と連携し、市民へのカヌー競技の普及を図る。カヌー競技の大会誘致活動やカヌー競技を通してみよし市の知名度向上を図る。	
	目的達成状況	内容	カヌー協会主催のカヌー教室や市内小学校への出前教室を開催し、カヌーに触れる機会を設け普及に努めている。	
	市関与の必要性（実施手法）	内容	<input type="checkbox"/> 民間への一部委託 <input type="checkbox"/> 民間への全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金・負担金助成 <input checked="" type="checkbox"/> 市の直営 カヌー競技推進は一部カヌー協会への補助金助成により実施。施設管理については、市の直営で実施しているが、今後指定管理ができるかの検討は必要。カヌー競技に特化した事業のため、他のスポーツ事業と統廃合できる事業はない。	
効率性	事務事業の統廃合により、事業の効率化を図り、成果を向上させる方法を記入して下さい。	内容	カヌー競技に特化した事業のため、他のスポーツ事業と統廃合できる事業はない。	
	現状より事業費・人件費を削減する方法を記入して下さい。（仕様の変更、外部委託、従事時間の削減等できないか？）	内容	施設の老朽化に伴い、修繕費用が増加していることや軽微な補修等があることから削減は難しい。	
公平性	受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	<input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 現状で適正 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> 検討が必要 <input type="checkbox"/> 受益者がいない	内容	カヌー競技のための競技場施設使用料は徴収していないが、今後検討が必要。

3 改革 改善案 ACTION	事業実施上の課題、住民・議会等からの意見と対応策	意見	施設が20年以上経過し、施設の補修費用が増加している。三好池堤体工事完了後、再整備が必要。市民により関心を持ってもらえるような周知啓発活動の活発化が必要。	対応策	既存の施設を有効活用しながら、カヌー競技を通じた青少年健全育成とカヌー競技の普及振興を図る。カヌー競技に関する情報発信の強化。
	R2年度の事業計画は前年度から変更・追加はあるか	前年度	スプリント競技の練習を三好池カヌー競技場から保田ヶ池カヌーポロ競技場へ会場変更	変更・追加	引き続き会場を変更し実施
	今後の事業・コスト・成果の方向性	今後の事業の方向性、改革・改善案 ※今年度からの具体的な事業の進め方、手段の見直し等、各方向性の内容 三好池堤体工事完了後、三好池カヌー競技場の再整備やカヌーセンターの計画的な改修計画を検討し、カヌースポーツの推進を図る。カヌー競技の大会誘致活動を通し、みよし市の知名度向上を図る。カヌー競技に関する情報発信の機会を増やし、市民に関心を持ってもらうことで、カヌー競技人口の増加を図る。			
コストの方向性		↑ 増加			
成果の方向性		→ 維持			

令和 2年度（31年度実施分）事務事業目的評価表

様式1-1

記入日

令和02年12月07日

1 事務事業 の 現 状 P L A N 及 び D O	事務事業名		No.	437	総合型地域スポーツクラブ運営補助事業						
	この事務事業の位置		政策	健康で生き生きと暮らせるまち							
			施策	生涯にわたって健康に暮らせるようにしよう							
			基本事業	スポーツ							
	主管課名		スポーツ課		課長名	甲村 聡					
	この事務事業の開始時期		平成16年		事務区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務					
	この事務事業の根拠法令		みよし市地域スポーツクラブ補助金交付要綱								
	事業の概要				現在の状況とこの事務事業を行う根拠または理由						
	地域において、子どもから高齢者まで様々なスポーツを愛好する人々が参加できる、総合的なスポーツクラブの運営を補助する。				平成16年に三好中学校区を活動拠点とした「なかよしクラブ」、平成19年に南中学校区を活動拠点とした「三好さんさんスポーツクラブ」、平成28年度に東海学園大学を活動拠点とした「三好ともいきスポーツクラブ」が設立され、地域における生涯スポーツ推進の一役を担って活動している。 総合型地域スポーツクラブは、国のスポーツ基本計画に基づき設立されたものであり、本市では、住民の健康増進や交流の場となっている。						
	H31年度に実施した具体的な事業の方法、手順、指標に対する成果等			クラブ事務員の人件費及びクラブハウスの光熱水費の補助を行った。担当職員が、クラブの運営委員会等へ出席し、クラブ運営への助言を行った。市広報や市ホームページを媒体としたクラブの啓発活動を行った。							
事務事業を取り巻く状況は過去と比べ変化しているか				(1) 活動指標（事務事業の活動量を表す指標）							
変 化 内 容	各クラブが自立するまでの間、積極的な支援活動を行う必要がある。また、自主運営できるよう市施設の指定管理や安定した利用可能施設を提供できるようにすることが必要。			名称		単位					
				① 運営委員会開催数			回				
		②									
対象(この事業の対象、範囲となる人、物)				(2) 対象指標（対象の大きさを表す指標）							
市民				名称		単位					
		① 人口				人					
		②									
目的(この事業によって上記対象をどのような状態にしたいのか)				(3) 成果指標（目的の達成度を示す指標）							
クラブスポーツ活動に参加をしてもらう。				名称		単位					
		① クラブの会員数				人					
		② クラブ総活動者数				人					
結果(上位基本事業の意図)				(4) 結果の成果指標（上位基本事業の成果指標）							
日常的にスポーツをし、仲間づくりに取り組んでもらう。				名称		単位					
		① 成人の週1回以上のスポーツ実施率				%					
		②									
事務事業の各種指標の実績と見込及び目標											
指標 \ 年度	単位	H30年度実績値	H31年度計画値	H31年度実績値	R2年度計画値	R3年度目標値	R4年度目標値	R5年度目標値			
(1)の活動指標	① 回			26	27	27	27	27			
	②										
(2)の対象指標	① 人			61,040	61,570	62,100	62,360	62,620			
	②										
(3)の成果指標	① 人			1,871	1,900	1,950	2,000	2,000			
	② 人			53,187	53,500	54,000	54,500	55,000			
(4)の結果の成果指標	① %			42.5	45.5	49	52.5	56			
	②										
予算費目	会計	01 一般会計				款	10	項	06	目	03
コスト	年度	H30年度実績値	H31年度計画値	H31年度実績値	R2年度計画値	R3年度目標値	R4年度目標値	R5年度目標値			
事業費(決算又は予算額) A	単位	0	0	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000			
財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0			
	県支出金	千円	0	0	0	0	0	0			
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0			
	その他	千円	0	0	0	0	0	0			
	一般財源	千円	0	0	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000		
人件費 B	千円	0	0	2,049.6	2,049.6	2,049.6	2,049.6	2,049.6			
正職員従事時間×人数	時間×人	0×0	0×0	122×5	122×5	122×5	122×5	122×5			
正職員以外の人件費	千円	0	0	0	0	0	0	0			
その他の費用 C	千円	0	0	193	193	193	193	193			
トータルコスト A+B+C	千円	0	0	8,242.6	8,242.6	8,242.6	8,242.6	8,242.6			
単位あたりコスト ①	千円/人	0	0	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1			
(トータルコスト/(2)の対象指標) ②	千円/	0	0	0	0	0	0	0			

事務事業名		No.	437		総合型地域スポーツクラブ運営補助事業		
2 評価 CHECK	目的 妥当性	この事業の必要性は薄れていませんか。十分な成果が得られていますか？	<input checked="" type="checkbox"/> 得られている <input type="checkbox"/> 得られていない	理由	各クラブの運営を補助し、生涯スポーツが実施できるよう各教室を実施し活動場所を提供することにより、スポーツ実施の裾野を広げられている。		
		事業進展等による環境変化に伴い、対象を見直す（拡大・縮小）必要はありませんか？	<input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない	その理由	各クラブの運営状況を鑑みながら、助成せず自主運営できるよう促す必要がある。		
		事業進展等による環境変化に伴い、目的を見直す（目的の追加・拡充又は絞込）必要はありませんか？	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> ない	その理由	各クラブの目的の運営の補助が目的のため。		
	有効性	今以上に事業の成果を向上させる方法を記入して下さい。 ※(3)の成果指標を向上させることはできますか？	内容	講座の内容の充実により老若男女問わずより多くの市民に参加してもらう。			
		目的達成状況	内容	各クラブの教室の内容を充実することにより、クラブ総活動者数が増加した。			
		市関与の必要性（実施手法）	内容	<input type="checkbox"/> 民間への一部委託 <input type="checkbox"/> 民間への全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金・負担金助成 <input type="checkbox"/> 市の直営 国のスポーツ基本計画により各市町村で設立が示され、市内に3団体を設立いただいております。自主財源が安定的に確保できるまで補助が必要。 地域スポーツクラブへの助成のため、他の事業との統廃合は難しい。			
	効率性	事務事業の統廃合により、事業の効率化を図り、成果を向上させる方法を記入して下さい。	内容	各クラブが完全に自主運営を行えるよう、指導していく。			
		現状より事業費・人件費を削減する方法を記入して下さい。（仕様の変更、外部委託、従事時間の削減等できないか？）	内容	各クラブが完全に自主運営を行えるよう、指導していく。			
	公平性	受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 現状で適正 <input type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 検討が必要 <input checked="" type="checkbox"/> 受益者がいない	内容	直接的な受益者なし		
	3 改革 改善案 ACTION	事業実施上の課題、住民・議会等からの意見と対応策	意見	活動場所の確保やクラブ運営の収入確保、安定的な会員数の増加が課題となっている。		対応策	各クラブが自立するまでの間は積極的な支援活動を行う必要がある。
R2年度の事業計画は前年度から変更・追加はあるか		前年度	市スポーツ推進委員会主管イベントにクラブ体験ブースを設置し、クラブ案内、体験紹介、会員の勧誘を行った。		変更追加	引き続きクラブのPRを支援し、会員数の増加を図る。	
今後の事業・コスト・成果の方向性			今後の事業の方向性、改革・改善案				
<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 改善 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 廃止・休止			※今年度からの具体的な事業の進め方、手段の見直し等、各方向性の内容 各地域それぞれの特徴に見合った講座を実施し、参加人数の増加を図る。 各機関からの助成金等の紹介を行い、市補助金以外の収入確保を図ることができるようにする。 法人格の取得を慎重に検討していく。 きたよし地区については、他クラブとの共存を図られるように支援していく。				
コストの方向性			→ 維持				
成果の方向性			→ 維持				